

保 育 かながわ

発行所 横浜市神奈川区
 沢渡4の2
 神奈川県社会福祉
 協議会保育分科会
 神奈川県保育会
 発行人 鈴木 萬 吏
 題 字 故 内山岩太郎 筆

国際障害者年を迎えて

神奈川県知事 長洲 一三



県民連帯による福祉コミュニティづくりをす、めてゆきたいと考え、ております。

具体的には、この国際障害者年を、次の三本柱に基づく全庁的な事業としてす、めてゆきます。まず第一には、「障害者とともに考える」という柱のなかで、障害者の置かれてある現状やか、えている問題を、障害者だけでなく健常者もともに考え、解決の道を見つけてゆこうということであり、

第二は、「障害者とともに生きる」ということであり、いろいろな場面で障害者と健常者が交流を重ね、相互に理解を深めてゆこうということであり、

第三の柱は、「障害者福祉の環境づくり」であり、このなかで、福祉の環境づくりや社会参加の促進などを図ってゆこうということであり、

要は、この年を単なるお祭り騒ぎにはしたくない、これからの社会を「福祉の心をもった社会」にかえてゆく大きな契機にしたいというわけであり、この意味で、今後とも皆様のお力添えをいただきながら全力をつくしてまいりたいと考えております。

会員の皆様のみならず、ご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げ、ごあいさついたします。

皆様には、日ごろから乳幼児の成長発達について多大なるご尽力をいただき、本県における保育事業がますます進歩発展しつ、あることを心より感謝申し上げます。また、さきに皆様のご努力で出版されました「お母さんへのメッセージ」はたいへん好評で版を重ね、その売上金の一部がともしび基金に寄託されたことをあわせてお礼申し上げます。

皆様すでにご承知のことと存じますが、今年「国際障害者青年」であります。国際連合が、五年前に全会一致でこのことを決議いたしました。障害者も健常者も、老人も子どもも青年も、ともに地域社会の中で手を取り合っ

てまいりました。この運動は、「新しい時代や環境にふさわしい新しい福祉のあり方を探究し、県民とともに築きあげてゆこうとする県民運動」であり、その目標は、「ともに生きる福祉社会の創造」ということでもあります。このことは、実は、国際障害者年のめざすところと同じであり、したがって、県では、国際障害者年の事業をともしび運動の新たな展開ととらえ、推進してまいります。ご承知のように、ともしび運動は、第一段階として、県庁内に推進協議会を設け、「障害者の自立促進」「老人の生きがい」を二本の柱として、関連施策の体系化を図ることに努めました。次いで、第二段階として、

ともしび運動の地域化・運動化をねらい、県民組織として、昭和五十三年秋、「ともしび運動をす、める県民会議」が結成され、市町村にも運動のひろがりを見待しました。昭和五十六年を機に、ともしび運動の第二段階として、

一九八〇年を顧りみて

神奈川県保育会長 鈴木 萬 吏

「ベビーホテル」の問題は、乳幼児の保育に関する基本法をふまきとばすような国民的関心事となっています。テレビや新聞等マスコミは毎日のようにこの問題を取りあげ悪いことに、ベビーホテルや無認可保育所での事故それも死亡事故が続出して、益々与論の袋叩きにあっているのは、厚生省、厚生大臣は実力派党人型の園田直代議員ですから、パツと政治感覚

でものごとをとらえて処理することとは得意中の得意、対応策はどうかとやいのやいの事務当局を勉勵している有様は想像するに難くありません。T・B・Sの連続報道番組の結論は早急の対策をとということです。だが待つて下さいあわてて物事を処理するとうるくなことにはなりません。ここでの問題点はいくつかあります。

長時間保育、夜間保育、日曜祭日休日等の保育、の中で保育所として対応できる又対応すべき分野をはっきりときめてかからねばなりません。軽々の弥縫策で悔を千載に残してはなりません。乳幼児の側から考えるといった視点を失ってはなりません、が制度が確立して措置費や補助金が増額されている現在の我々は且つての社会事業家の先達ももっていた精神、そこに誰かが手をさしのべて救はなければならぬ人があつたら制度や法はどうあれ、先ず救おうとする姿勢を欠いているのではないかと思ひます。一度認可されてしま

うと後は激しい自由競争はないということに安住している面もあり保育時間にしても乳幼児にはこれだけまでの保育時間しか考えられないなどと、教育的配慮のみを優先させて二次保育がなければならぬ状況にして保護者を追いこんでしまつことになつたら、福祉的サイドからみれば結局はマイナスなのではないでしょうか、要は少しでも劣悪な条件に乳幼児を放置しないことが先ず第一だと思ひます。といひますと何でもかんでもかかえこみをすることになりはしないかというお叱りをうけるかも知れません。たしかに札幌市や沖繩市(旧コザ市)の夜間保育所は惨たんたるものだったし、深夜十一時までオープンしている夜間保育所はあまり盛況ではありませぬ。口の悪い人が、子どもはベビーホテル、親はラブホテルだから夜の十一時なんて中途半端なんだよ」という悪口も適中している面もありましよう。しかし夜働く人達にとつては十一時というのは正に中途半端な時間のようです。そこでやはり京都市のだんのう保育園のように夜十時が保育所という通所施設としての限界だと思はれます。

情報提供の意味でこのだんのう保育園の場合について述べてみますと、午後四時以降は別の措置児

としてあつかはれ同園の子どもだけではない他の子ども達も措置されるわけです。園長、主任保育士は同一であつても保育士は別の人ですから一寸定時制高校を併設しているような感じですね、又同園では乳児の保育はやっていないとか、ともあれ着実に築きあげ成果をあげている数少ない夜間保育所であることはたしかです。

さて学校などでも不良学校といわれる学校だつて悪いのはごく一部の学生、生徒です。とかく目立つ部分に眼を奪はれて多くの普通の学生生徒まで誤つた評価をされる

ことが実状ではないでしょうか、今回のベビーホテル問題も根は底深いものがあつても本当は保育所処遇にはなじみにくいものが主だつているのではないかと思ひます。それなのにあわてておかしな対応をすると大変です。一度認知すると取返しつかないことになり

ます。一つ頑張つてみようという保育所も地域の中で他の保育所とも充分に話し合つてからにして下さいと最後にお願ひいたします。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

まずベビーホテルという言葉の中には本来収容施設的な機能と長時間保育、夜間保育という通所施設として要求されている機能もあるわけです。そこまですべて保育

所がかかえこめるわけもありませんすべてでもないというのが私達の素朴な印象です。

そして劣悪な条件に乳幼児を放置しないことが先ず第一だと思ひます。といひますと何でもかんでもかかえこみをすることになりはしないかというお叱りをうけるかも知れません。たしかに札幌市や沖繩市(旧コザ市)の夜間保育所は惨たんたるものだったし、深夜十一時までオープンしている夜間保育所はあまり盛況ではありませぬ。口の悪い人が、子どもはベビーホテル、親はラブホテルだから夜の十一時なんて中途半端なんだよ」という悪口も適中している面もありましよう。しかし夜働く人達にとつては十一時というのは正に中途半端な時間のようです。そこでやはり京都市のだんのう保育園のように夜十時が保育所という通所施設としての限界だと思はれます。

情報提供の意味でこのだんのう保育園の場合について述べてみますと、午後四時以降は別の措置児

としてあつかはれ同園の子どもだけではない他の子ども達も措置されるわけです。園長、主任保育士は同一であつても保育士は別の人ですから一寸定時制高校を併設しているような感じですね、又同園では乳児の保育はやっていないとか、ともあれ着実に築きあげ成果をあげている数少ない夜間保育所であることはたしかです。

さて学校などでも不良学校といわれる学校だつて悪いのはごく一部の学生、生徒です。とかく目立つ部分に眼を奪はれて多くの普通の学生生徒まで誤つた評価をされる

ことが実状ではないでしょうか、今回のベビーホテル問題も根は底深いものがあつても本当は保育所処遇にはなじみにくいものが主だつているのではないかと思ひます。それなのにあわてておかしな対応をすると大変です。一度認知すると取返しつかないことになり

ます。一つ頑張つてみようという保育所も地域の中で他の保育所とも充分に話し合つてからにして下さいと最後にお願ひいたします。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

福祉新聞四月六日号一面の記事をこゝ一読いただきたいと思ひます。ともあれ今年はどうな年になるのか予測のつかない年になりそうですし特に臨時行政調査会が気がかりです。

- 県保育会一年のあゆみ
- 4・5 県民生部長と保育諸問題について話し合いを行う
- 4・26 新任保母激励会開催
- 5・17 県保育事業大会開催
- 同 定時総会開催
- 7・3 「県保母の日」の予告その他の速報発行
- 7・9～11 関東ブロック保育研究大会(松本)に参加
- 9・16～17 関東ブロック保育連絡協議会を当番県として湯河原町で開催協力
- 10・14～16 全国保育研究大会(秋田市)に代表派遣
- 12・5 第3回保育まつり保母のつどい(前夜祭)を二宮町で開催
- 12・6 県保母の日のつどいに協力参加
- 同 県内保母養成校と意見交換懇談会を開催
- 1・26～27 主任保母研修を大磯プリンスホテルで開催
- 1・29～30 関東ブロック保育連絡協議会(川崎)に代表派遣
- 3・20 保育施設見学実施
- 3・20 保育かながわ27発刊

保育センターの建設きまる

保育センターを持ちたいという願望は、今は第一線を退いた私達の大先輩が、バリバリの現役の頃から持ちつづけた悲願です。

それが今、田中民生部長の努力と知事の英断によって実現しようとしています。

すでに御存知の通り、建設費十億円のうち三億円を県が負担し横浜・川崎の両市で各一億五千万円、残りを建設地横浜女子短期大学が負担して、同構内に鉄筋コンクリート造りの保育センター一棟が建設されることになりました。

このことは保育問題協議会の席上田中民生部長から発表され、委員に特に反対がなければ、ゴーのサインを出しますということでした。しかし、この時点では、横浜女子短大の平野学長は主旨には賛成するが快諾はせずという状態のようでした。民生部長はその後平野学長と熱心に話し合いを続けた結果、大学理事会の承認を得ることができ、昭和五十六年度の神奈川県予算に、保育センター建設ののり費

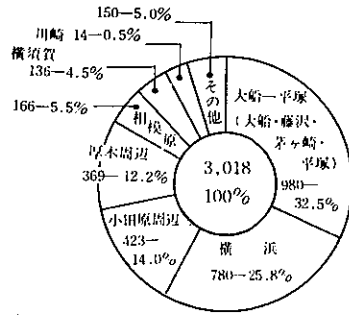
用が計上されました。横浜・川崎の両市も、建設費を負担することが決つたようですから、これで念願の保育センターは間違いなく建設されることになりました。喜ばしい限りであります。

十二月一日に、鈴木会長と富田事務局長は、上田卓民生部次長、一見児童課長に会い、保育センター建設をめぐる諸問題について話し合いをいたしました。その席上、「県が保育センター建設にふみ切る資料の一つとして、保育神奈川県のアナケートを利用していただきました」という話がありま

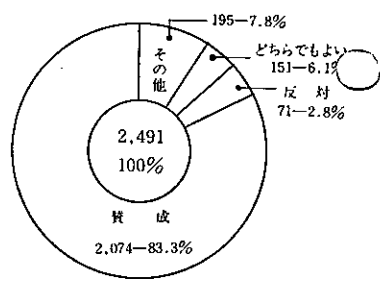
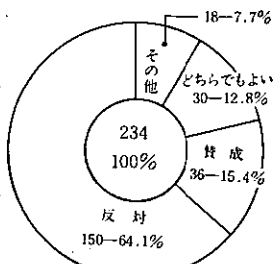
た。保育会会員諸氏の絶大な御協力によって七十八・五パーセントという高回収率となつたこのアナケートは、実をいって、こんなにはやく効果があらわれるとは思つてもみませんでしたから、驚きと共に大きな喜びでありました。アナケートは、昭和五十四年七月二十五日発行の、保育神奈川県第二十四・二十五号の四・五頁にまとめて発表されたものでありますが、

そのグラフの一部を再掲します。保育センターの建設については九十四パーセントが賛成しています。

(2)希望建設場所について



(4)公立・民間すべてのためにあるべきだとの意見について



第一位が大船から平塚の間がよいということですが、この地域に土地を得られる可能性が極めて薄いことから、第二位の横浜に場所を選んだことは至極当然の成り行きでしょう。

(3)民間だけのためにあるべきだとの意見について

この二つのグラフは、保育会があくまでも公立、民間を合せ、一体化した組織である以上当然の結果だとは思いますが、八十三パーセントが、公立・民間すべてのためにあるべきだと答えているのは心強い限りです。民生部長は「横浜・川崎をのぞく市町村からは負担金を徴しない」と言明しています。公立・民間の関係者が共に活用で

きることを期待しています。

(5)保育センターに希望する機能について

	研修場	会議場	宿舎施設	結婚式場	宴会場	グリーン食	物産展示即売	ホール	その他
園長	191	172	92	27	51	135	124	129	8
保母等	2,001	1,427	990	207	262	900	1,142	1,167	135
計	2,191	1,599	1,082	234	313	1,035	1,266	1,296	143
率	23.9	17.5	11.8	2.5	3.4	11.3	13.8	14.2	1.6

やはり予想通り専用の研修場の希望が一番多く、会議場、ホールがそれに次いでいます。物産展示即売とは書籍や教材の展示コーナーのことでしょうか。

保育センターを機能させるというか、利用価値を高める為にはどういう設備や運営方法がよいのか等について、保育会は保育会なりに研究をすすすめ、県に対してその研究成果を示し、より良い保育センターが実現するよう努力します。

(富田英雄)



第三回「保育まつり」は、「保母の日前夜祭」と銘打ち、二宮で開催いたしました。会場は二宮小学校の体育館は、三百五十余名の若い熱気であふれ、大盛況でした。「たまには西の方で開催して欲しい」との小田原の先生の希望を尊重して開催地を二宮に決めましたが、心配なことが二つありました。一つは、開催地が西に寄っているので参加者が少ないのではないかとということ。もう一つは会場が、講堂兼体育館ですから、もしその夜が寒さの厳しい夜だった

らどうしようということでした。参加者は当地二宮保育園の相馬先生と南足柄ふくざわ保育園の石野先生の懸命の努力と西湘地区の皆様御協力によって予想以上の参加を得ました。又当日は、「天我に味方」して師走としては暖い夜で心配も杞憂に終りほっとしました。前夜祭には、上田民生部次長、衆議院議員亀井善之先生ほかの来賓の祝辞を得て会は次第に盛りあがっていききました。

会長が寄附した真珠のネックレスや鈴木栄一副会長からの旅行券などステーションに山と積まれた賞品が当たる福引きがはじまると、場内は興奮のルツボと化しました。志の関さんに当りました。関さんは「私、前から羽子板が欲しかったの。でも事務局の私がいたいたちやあ申し訳ありませんから」としきりに辞退されましたが「そんなことないよ。折角だったんだからもらって行きなさいよ」という周囲の声に「ではお言葉に甘えて」と、頬を上気させて、嬉しそうに受取ったのが印象的でした。(富田英雄)

地域の保育まつり

★藤沢市

十一月六日より十日まで第四回保育文化祭を行なった。八日午後には、職員による演劇がなされた。劇「オペレッタ・合唱・人形劇等十園が参加市民会館ホール、地域、保護者の出席によって会場は坐る場所のないほど、大成功であった。子どもの作品等の展示は、藤沢駅前市民ギャラリーでなされ、例年どおり盛大なものであった。

★秦野市

第三回秦野市保母の日のつどいは、市内十四保育園の父母の全面的な協力のもとに、市・園長・保母からなる実行委員会を中心に、十二月六日市長をはじめ全保育園職員、父母五百名が参加して盛大に行なわれた。

回を重ねるに従ってその主旨が徹底し、内容も充実してきている。

★茅ヶ崎市

11月29日(土) 14時から市の主催により、市福祉会館を会場に市内の園長・保母を集めて研修をもち、出版社福音館社長による「絵本の与え方」についての講演を聞き、終ってから参加者の体験談、意見交換等を行ない盛会であった。参加者は60人余であった。

★平塚中郡

平塚市保育会、平塚中郡保母会の共催により、昨年十二月六日、平塚市教育会館において、第四回保母の日の集いを開催しました。当日は、二百五十名の参加者のもとに、第一部、式典、第二部、音楽のおくりもの、バンドの演奏を聴き、フォークダンスをうたい、抽選会をして、日頃の労をねぎらい、明日への意欲高揚をはかった。

★南足柄市

南足柄市では市の主催により第三回保母研修会が11月29日(市福祉会館)で行なわれた。午前中は10年勤続以上保母の表彰式を含むねぎらいの式典に続き、「自然物を使

第三回 保育まつり

旅行券当選者

特別寄稿

「春をたずねて」

久野保育園 柳田信子

「保母の日」の前夜祭に始めて参加し特別賞という今までになく大きな賞をいただきました。「旅行券の副賞なら、きつとお婿さんよ」とまでひやかされ震えた手です。いただいたのは「原稿用紙」。

そこで春の息吹をまっけて、鎌倉を歩いてみました。旅するといふには大げさすぎるような、それではどこかあまりに豊富にあるここ鎌倉。古いものと新しいものが渾然とけあっているのがいい。鎌倉はつくづく歩く街だなと思う。それに若者に限らず、お年寄りもかなり多く歩いているのは意外だった。

二月も半ばになるが、後ればせながら「初詣」をこの鶴岡八幡宮

にてすませます。引いたおみくじは惜しくも凶であったが、良いことだけを信じやがてくるだろう幸に期待することにしました。

頼朝の墓・荏柄天神社・鎌倉宮とぬけ、梅の香の漂う瑞泉寺へと足のむくま気のみくま、水仙で知られている瑞泉寺も二月ではすっかり咲き終わり、がっかりするところをかわいい福寿草がかわって、訪れた人々を慰めているかのようであった。

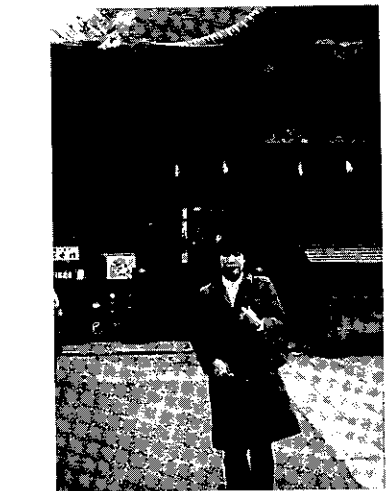
今回、特に訪れたいと思っていた妙法寺。奥まった所にあるため人通りもぐーんと少なくなつてすれ違ふ人もいない。道にも迷い足の疲れも感じたが、小鳥のさえずる中ようやく妙法寺にたどり着く。

年月を経て古びた山門やお堂が周囲の緑にとけこんで淡い美しさが漂う。それに苔の石段も寺の自慢の一つらしい。梅雨の六月頃が一番苔の美しさがでるようだ。しっかりとした境内、あまり人気がない寺らしいが来て良かったと思う。

今日一日で数十ヶ所とまわったが、どの寺も手入れがゆきとどき、雑草の取り払われている庭がやさしい心遣いを感じさせてくれた。ある寺では、無心に経を読む住職の後ろ姿が美しく思えた。悪人も善人も仏にすがつて経を唱えれば、極楽に行けるといふ。高度に成長している現代でも、こういう人間は数多くいる。何かに

すがるといふことは自分の限界を悟るといふこと。あらたな発展を願うことにつながる。若いということは無知だが、決して恥ではなく、恥とは無知を知しようとしないうこと。無知とは美しく限らない可能性を秘めている。だからこそ、童心は素朴で美しいものと思う。

私は、保母であつてやっぱり良かった。と旅先でこんな事を思うのも珍しい。帰りは「江の電」にて湘南の海を眺められ満足。お金を使わず足をつかい安上がりに行かれたので、三月には沖繩旅行を計画しています。みなさま幸運をありがとございました。



鶴岡八幡宮にて

った造形あそび指導」の実技指導と「はばたけ子供たち」が上映され、午後は懇親会がもたれて会員一同が楽しいひとときを過ごすことができた。当日は曇一つない青空だった。

★相模原市

相模原市内各保育所職員相互の理解と親睦を深めると共に、保育の重要性を広く市民に知ってもらうため、市長を実行委員長とした第一回保育まつりが、12月6日・7日市民会館と体育館の2会場で行なわれた。内容は、日常保育の中での絵画・手工芸等作品展と、合唱、創作劇発表の交流会、相談コーナーで賑わった。

楽しかった保育まつり

茂川 千恵乃

第三回保育まつりが昭和55年12月5日(日)、二の宮小体育館で盛大に行なわれた。南足柄市保母会では、会員数58名の内、34名が参加した。会場が広がったせいも、大変動きやすく、坐席も確保でき、三時間あまりの会があつたという間に過ぎた。美味しい御馳走を十分に堪能でき、又、我市保母会では、特等のパールネックレスを始め、ペンダント、傘、密封容器等、数えきれなく引き賞品をいただきました。来年度も楽しみます。

★県保育会新年度事業

「新任保母激励会」 4月11日(日)神奈川県社会福祉会館において、今年新しく県内保育園に就職した新任保母を集め開催し、保母としての自覚と誇りをもって、未来をになう乳幼児の保育に従事できるよ、その壮途を祝い激励する。その内容は「映画」マザーテレサとその世界、シンポジウムテーマ「新任保母に期待する」。

「保育事業大会と総会」

神奈川県社会福祉会館を会場に5月23日(日)県保母会と共催開催し、優良永年勤続者の表彰を含む式典の後、園長部会と保母部会に別れて関東ブロック保育研究大会及び全国保育研究大会に向けての研究意見の積み上げを目指して、保育関係者日頃の研究成果を発表、討議を重ねる。

なを、この日定時総会を併せて開催するので、神奈川県保育を高め、又、会の発展向上のため多数の参加を希望します。

福祉の

担い手を夢みて



「抱負」

A子さん

最近の子供達は、(私達にも言える事ですが)、何でも思いどおりに欲しい物が手に入れることができます。そして、兄弟も少ないのでなおさらです。だから、毎日の保育によって、忍耐力を身につけた強い子に育てたいと思っっています。そして、して良いこと悪いことをはっきりと教えようと思っます。そうすれば、校内暴力のようなことは起こらないと思うのです。園によっては、英才教育を行なっているようですが、私は情操教育に力を入れたいと思っます。草花を育てたり、虫を飼つたりして自然に触れる機会を多くし、体育あそびもたくさんとりいれたいと思っます。体当たりで行くつもりで頑張りたいと思っます。

「抱負」

B子さん

子どもにとって大切な人生のひと

ときを保育園で過している。これによって私が思うことは、子どもが朝起きたら「早く保育園に行きたいな」「また面白く遊べる」と胸躍らせて登園してこれるような環境作り子どもの興味を引くような保育を心がけることが大切なのではないだろうか、また保育に

関しては保育者の押しつけでなく子どもが主体で色々な活動を通して考えたり工夫したり発見したり時には困つたり助けてもらつたりして熱中し取り組む中で何かをやる喜び困難を突破した感動を経験させることが大切であり従って保育者は、子どもの立場に立ち考え受けとめ子どもの世界を見つめることが望ましいと私は思っ。

「抱負」

C子さん

子供が好きだから将来子供といつも一緒にいられるような仕事につきたいと思っっていたことから短大の保育科に入学した。しかし学

校でいろいろ学んだり数回の実習を経験しているうちに入学前に考えていたのとはまるっきり違う現実のたいへんさを知った。実習では大人では考えつかない子供の考えに驚いたり毎日毎日が新しい発見だった。また精薄児の施設についてこういう子供もいるのだということも知った。ただ単に子供が好きだからということだけではできない仕事だと思っがそれだけにやりがいもあると思っ。これから保母として働くにあつて自分の行動に責任をもつて誰からも好かれるいきいきとした保母になりたいと思っ。

福祉の担い手を夢みて

D子さん

私は、重症心身障害児施設で、人手不足とそれに伴う労使対立の混乱の中、崩壊寸前にまで至つた島田療育園の事を聞いた事がある。おむつと涎の臭いが立ち込め騒々しい物音が響き渡っている重症児病棟で、職員は食事・排泄・入浴・ベッドへの移動と手一杯、十分な相手もできない。このような天使の奉仕精神によって支えられている日本の福祉は現在でも存在している。私達は同じ社会に生きる者として駅・街・どこでも気楽に助け合い協力し合い、人々の心に

根づく福祉の精神を培うと同時に、電動リフトなど障害者が自力で伸び伸びと生きていけるような、制度・社会を築くよう努力したい。

福祉の担い手を夢みて

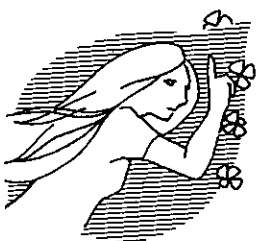
E子さん

先日、私は障害児福祉施設を見学に行きました。ここで働く方々は、さぞ大変であろうと思っましたが、指導員、保母のみなさんはとても生き生きと働いていて、大変驚ろきました。訓練室では、障害児と母親と指導員が一帯となつて、一生懸命訓練を行なっていました。健常児だけでなく、障害児を含め、大切な成長期にある乳幼児を保育することは、大変にやりがいのある仕事だと思っました。そして、乳幼児をよりよく育ていくためには、まず保育者自身、豊かな人間性を身につけなくてはならないと学びました。又、家庭と園との関係も大切なものだと感じました。乳幼児の発育や母親に、少しでも役に立てるよう、勉強していきたいと思っます。

★今回はじめての試みとして、これから保母になろうと、勉学にいそんでいる、保母養成校の学生

にその抱負を寄せてもらいました。編集委員が無作為抽出のつもりで目をつむつて養成校の一覽表に指をさして選び出した結果、鶴見女子短期大学、鶴川女子短期大学、横浜女子短期大学、京浜女子大学の四大学が選ばれましたので、それらの大学に通学している学生に「福祉の担い手を夢みて」と題して抱負を書いてもらいました。

思つたことが書けるようにとの配慮から無記名とし、どの学生を選ぶかについても、大学には一切下話しをせず、いわゆる「行き当りばつたり」に学生を選びました。原稿用紙に向うと、たてまえ論しか出てこないのではないかと心配していましたが、やはり本音は出て来ませんでした。この学生たちが、残る学生生活に更に研さんを積んで、良い保育者としての素地をしっかりと身につけてくれることを期待しております。



育児ノイローゼ、育児忌避の多い若い母親に保母さんの豊かな経験と知識を伝えたいという県知事さんの発想で、県下保育関係者、学識経験者などによる編集委員会が設置されたのが昨年春。

大急ぎの企画、編集会議、保母さん達の原稿集め、カット、写真も現場からという全国でも珍らしいユニークな保育関係者の手作り育児書が出来上ったのが十一月。

談論風発する編集委員会も県児童課の軌道修正よろしきにより最短距離で発刊へゴールイン。

私は編集の任を終えてやれやれと思つたら引続き販売普及の役も受けざるをえない羽目となった。

「お母さんへのメッセージ普及会」を設置した。その席上で有隣堂の出版課長が「何部印刷しますか」との問いに、これは大変だこの答で責任販売数が決つてしまふ。

県の児童課長さんの腹づもりは八千部？。それが誰言うとなく取り敢えず一万部となった。

私は開き直つて「増刷可能ですか？」と、誰れか「それ位大丈夫さばけるよ」と茶々を入れる人がいた。腹づもりと現実とは？。

チラシの印刷、依頼書の発送、電話、新聞、テレビ等のPRに県児童課も大童。県保母会、県民保連も一丸となつて積極協力。

然しそれとは裏はらに師走の終りになつても販売実績は上らず、背息吐息。それが年を越すと受注が漸増し、増刷に迫られる始末。それも残本を気にしての小さきみ増刷のため帯封、表紙が不足したりの現場現象で、追加注文に忠じ切れない状況となつてしまつた。

保育仲間、関係諸兄弟のご好意ご協力に心から感謝し、柴屋裏話

を披露し陳謝する次第。
(鈴木栄一)



ともしび双書の一環として出版された「お母さんへのメッセージ」

の販売を県児童課から依頼された当保母会では、県保母会、県民保連の三者共同で「お母さんへのメッセージ普及会」を組織し、当会は鈴木栄一・富田の両副会長と事務局の小泉さん、県保母会は村上

会長と事務局の関さんがそのメンバーとなつて販売方法等について検討し、早速宣伝と販売にかりました。折しも秋田で開かれた全国大会でもPRに努めましたし、保母会の委員諸氏も各々地元で宣伝をしてくださいました。評判はもう一つバツとしませんでした。そこで、二宮小学校で開かれた、「保母のつどい」の会場や、「保母賞授賞式」が行なわれた県立音楽堂のロビーなどで展示即売をしたりました。その頃になつて、委員諸氏の根気強い宣伝が功を奏したのでしよう、ポツポツ注文が出来ました。

十二月の半頃、出版社から「本代を十二月二十五日迄に支払つて欲しい」と請求がありました。普及会では、こんなに急に立替払いをするなどは夢にも思つておりませんでしたから、大騒ぎになりました。結局、鈴木栄一先生が約三百五拾万円を立替えて、期限の十二月二十五日に支払いを済ませました。

その後売れ行きが急に伸び、普及会割当て分をまたたく間に、売り尽し、遅れて申し込まれた方はお断りする始末でした。尚、普及会では、純益より、三拾万円を、ともしび基金に寄附致しました。

(富田英雄)

「保育分科会施設長研修会」開催さる

去る二月十九日(木)、二〇日(金)の両日、新装なつた箱根小涌園コンベンションパレスにおいて、経営者部会・児童福祉分科会・保育分科会の三者合同の施設長研修会が、約二百名の参加者を得て開催された。

田中信夫県民生部長の昭和五十六年度の民生部重点事業並びに予算についての行政説明の後、昨今新聞紙上を賑わしている中国問題について、NHK解説委員

主任保母研修

一月二十六日、二十七日の二日間、大磯プリンスホテルで主任保母研修会が開催された。

参加人員七〇名であったが、保育需要の多様化と保育内容充実にともない、主任保母の役割について、二日間とも多岐にわたる当面する問題について、それぞれ活発な討議が行われた。

主任保母の職務内容が必ずしも明確でない現状から多くの課題が提起され、有意義な研修であった。

員豊原兼一氏による「近代化に向う中国」と題した講演が行なわれた。

壁新聞を通して見た中国の政争から人口問題に至るまで、その赤裸々な報告は、マスコミ等で報じられているものよりずっと確かに、揺れうごく中国の姿が浮き彫りにされ、さすが中国通と言われるとおり、聞く者を引き込まずにはおかなかった。

二時間の講演時間もアツと言う間に過ぎ、参加者の口々からもつと話しを聞きたかった、とその好評さは何えた。

会場が大磯プリンスホテル、しかも宿泊研修であつたことは、日頃中間管理者として苦労の多い主任の先生方にとつては、精神的にゆとりをもつていただくことが出来たと思う。会場のホテル側も、美しい女性の研修者に精一杯のサービスで、夜の懇親会のメニューやテーブルの花にも心くばりがしのばれ、シーズンオフの大磯ロングビーチを一望にして松の古木もひとときわ美しく、静かで、主任保母の研修にふさわしい会場であり参加者から次回も是非という声も聞かれた。

養成校との懇談会

今 井 寿 子

第四回「保母の日」のつどいをさわやかに味わったあとで、養成校の招きにより、元町の「かおり」で懇親会が行なわれました。

出席者は、行政側・神奈川県田中民生部長以下5名、保育園側・神奈川県保育会鈴木会長以下9名、養成校から松本京浜女子大学長以下神奈川県所在の養成校代表十名であつて、松本学長の司会によつて、養成校・県・保育会の各代表の挨拶から始まり、食事をいただきながら、和やかに懇談がなされました。

実習生の最近の傾向、保育所からの学生養成に対しての希望、また、公私立の保育者の姿勢等が話題となり、多くの意見交換が行なわれ、いつ果てるとも分らぬような懇談会でしたが、予定時間の七時となり、名残り惜しく閉会となりました。

この催しによつて感じられたことは、今後の保育所のあり方は、施設の運営を図るのに、各々が自分の立場のみを考えるのではなく、神奈川県全体の保育を高めるために努力すること、そして互いに協

力しあうことが、最も大切ではないかということでした。それが保育者を養成する側にも、よい影響を与え、よりよい学生教育がなされるであらうと思われまふ。

全国保育研究大会

に参加して

神奈川県社会福祉協議会

平 岡 健 男

第二十四回全国保育研究大会が、昨年十月十四日より十六日までの三日間、秋田市において開催され、関係者の一人として参加する機会を得ました。

認可保育所の定員割れの問題、保育内容の充実、保育所と地域とのか、わりなど、保育所が当面かかえている問題について、極めて活発な意見交換が行われました。特に定員割れの問題については我が国の出生率の低下もさることながら、夜間保育、二十四時間保育、休日保育といった多様化する地域へのニーズに対応していくか、又保育所の適正配置の問題もあり、容易に解決し得ない問題でもありましようが、関係者は、積極的且つ、しんげんにとりくむ必要を感じた次第であります。

おめでとう

うらやまします

▽昭和五十五年社会福祉事業関係者で大臣表彰以上の栄誉を受けられた方々

勲六等単光旭日章

座間保育園々々長 柳瀬 留治

勲六等宝冠章

みゆき愛児園々々長 佐藤 君子

勲六等瑞宝章

白百合保育園々々長 小西時太郎

藍綬褒章

多摩保育園々々長 奥村 栄

厚生大臣表彰

久良岐保育園々々長 鈴木 生実

多摩保育園々々長 奥村 栄

淵野辺保育園保母 長谷川 貞

▽ご冥福を祈ります。

大原 森市氏(前わかば保育園長)

昭和五十五年六月六日 逝去

内山彦太郎氏(前相武台新日本保育園園長)

昭和五十五年八月二十一日逝去

露木 和市氏(前酒田保育園長)

昭和五十五年十二月二十日逝去

全国大会および

関プロ大会の

日程きまる

第25回全国保育研究大会は晩秋の11月19日から20日まで、久々に関東で、湯の街熱海市の世界救世会館において、開催される。

第22回関東ブロック保育研究大

会は、川崎市の当番で、盛夏7月8日から10日にかけて箱根小涌園を会場に開催されることになった。

五十六年度全国共通研究テーマ「主題」国際障害者年にあたり乳幼児保育の原点をさぐる

育てることのむづかしさのなかで

育てることのむづかしさのなかで



◆子どもの数が極端に減つて、一世帯当り平均一・七人しか子供がいなそうです。幼稚園はとも定員割れを生じています。このふんだと来年は閉園する幼稚園が可成り増えそうです。県内の保育園はまだそれ程深刻ではありませんが、受託児の平均年齢は低年齢下方向に進んでいます。一・二年のうち、保育園の定員割れが出て来ることは必至です。現に、いくつかの県からの「定員割れの対策として、九十名の定員を六十名にするなど定員減の申請をしている」という悲痛な叫びを聞かれています。保育所の在り方について各自見直す時期がきたようです。

◆神奈川県でも同対策がはじ

まりましたが、先日同和加配を受けている滋賀県の保育所を見学しました。ボサボサの頭をしたみるからに不潔そう、や、むくみ加減の女の子は、母親が十代半ばで生んだ私生児です。その母親は、基本的習慣を全くもたず「食事は腹が空いて、食べたい時に食べるものと考えていて、突然真夜中に食事を始めています。」と園長があきれかたっていました。又、子供を躾る能力がなく、子供に対して、ただわめいたりナグツタリするだけだといひます。従つて、その子に基本的習慣を躾る為に保母が一名増員されているのです。

◆川崎新日本保育園の園長先生で保育会の副会長、保育かながわ前編集長の鈴木栄一先生が、このところ健康を害して休んでいます。ゼンソクだそうですが早く全快されるようお祈りします。

